

混合物ID 15X000
作成日 2025/08/08
改訂日
判定ルール JIS
対応版 GHS 6版

安全データシート (SDS)

1. 化学品等及び会社情報

化学品の名称 (日本語) レックスリート 主剤100ml 全
色共通
供給者の会社名 株式会社キャンディルデザイン
住所 神奈川県川崎市宮前区有馬8-3-11
電話番号 044-863-9112
推奨用途 木部補修用
使用上の制限 用途外での使用は禁止

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

爆発物	分類できない
可燃性ガス	区分に該当しない (分類対象外)
エアゾール	区分に該当しない (分類対象外)
酸化性ガス	区分に該当しない (分類対象外)
高压ガス	区分に該当しない (分類対象外)
引火性液体	区分3
可燃性固体	分類できない
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	区分に該当しない (分類対象外)
自然発火性固体	分類できない
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	区分に該当しない (分類対象外)
酸化性固体	分類できない
有機過酸化物	分類できない
金属腐食性物質	分類できない
鈍性化爆発物	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性 (経口)	区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	分類できない
急性毒性 (吸入: 気体)	分類できない
急性毒性 (吸入: 蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2
呼吸器感受性	分類できない
皮膚感受性	区分1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分2
生殖毒性・授乳影響	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (1)	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (2)	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (3)	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (4)	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (5)	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (6)	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (7)	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (8)	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (9)	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (10)	
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分あり
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (1)	区分1
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (2)	区分1
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (3)	区分1

呼吸器

神経系

視覚器

	特定標的臓器毒性（反復ばく露）（4）	区分1	聴覚器
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）（5）	区分1	肝臓
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）（6）		
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）（7）		
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）（8）		
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）（9）		
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）（10）		
環境に対する有害性	誤えん有害性	分類できない	
	水生環境有害性 短期（急性）	分類できない	
	水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない	
	オゾン層への有害性	分類できない	
GHSラベル要素			
	絵表示（ピクトグラム）		
			
注意喚起語	危険		
危険有害性情報	引火性液体及び蒸気(H226) 皮膚刺激(H315) アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ(H317) 強い眼刺激(H319) 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い(H361) 長年にわたる又は反復ばく露による呼吸器、神経系、視覚器、聴覚器、肝臓の障害(H372)		
注意書き			
安全対策	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210) 容器を密閉しておくこと。(P233) 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260) 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)		
応急措置	特別な処置が必要である（このラベルの...を見よ）。(P321) 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。(P332+P313) 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364) 火災の場合：消火するために...を使用すること。(P370+P378)		
保管	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)		
廃棄			
	GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性 重要な徴候 想定される非常事態の概要 備考		

3. 組成及び成分情報	
化学物質・混合物（製品）の区別	混合物
化学物質・混合物（製品）名称	レックスリート 主剤100ml 全色共通
化学物質・混合物（製品）一般名称	
化学物質・混合物（製品）慣用名	
化学物質・混合物（製品）別名	
化学物質・混合物（製品）を特定できる一般的な番号（CAS RN）	
化学物質・混合物（製品）を特定できるその他の番号	
成分及び濃度又は濃度範囲	
組成物質（1）	スチレンモノマー (20.000000%) (CAS RN: 100-42-5)

組成物質 (2)	酸化チタン(ナノ粒子以外) (2.5000000 %) (CAS RN : 13463-67-7)
組成物質 (3)	2,2'-(m-tolylimino)diethanol (0.2500000 %) (CAS RN : 91-99-6)
組成物質 (4)	無水マレイン酸 (0.0015000 %) (CAS RN : 108-31-6)
組成物質 (5)	不明成分 (77.2485000 %) (CAS RN :)

分子式 (分子量)

化学特性 (示性式又は構造式)

官報公示整理番号 (化審法)	スチレンモノマー (20.0000000 %) (CAS RN : 100-42-5) ; 化審法官報 整理番号 (3-4) 【スチレン】 酸化チタン(ナノ粒子以外) (2.5000000 %) (CAS RN : 13463-67-7) ; 化審法官報整 理番号 (1-558) 【酸化チタ ン】 ; 化審法官報整理番号 (5-5225) 【ピグメント ホ ワイト-6】 無水マレイン酸 (0.0015000 %) (CAS RN : 108-31-6) ; 化審法官報整理番号 (2- 1101) 【無水マレイン酸】
----------------	--

官報公示整理番号 (安衛法)	酸化チタン(ナノ粒子以外) (2.5000000 %) (CAS RN : 13463-67-7) ; 安衛法官報整 理番号 (2-(3)-509) 【3 - (トリメトキシシリル) プロ ピル=アクリラートによる二 酸化チタンの表面処理物】
----------------	---

GHS分類に寄与する不純物及び安

定化添加物

備考

4. 応急措置

吸入した場合

皮膚に付着した場合

特別な処置が必要である (こ
のラベルの . . . を見よ)。
皮膚刺激が生じた場合 : 医師
の診察 / 手当を受けるこ
と。
汚染された衣類を脱ぎ、再使
用する場合には洗濯をするこ
と。

眼に入った場合

飲み込んだ場合

急性症状の最も重要な徴候症状

遅発性症状の最も重要な徴候症状

応急措置をする者の保護に必要な

注意事項

医師に対する特別な注意事項

備考

5. 火災時の措置

適切な消火剤

火災の場合 : 消火するため
に . . . を使用すること。

使ってはならない消火剤

火災時の特有の危険有害性

特有の消火方法

消火活動を行う者の特別な保護具

消火活動を行う者の予防措置

備考

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

人体に対する保護具

人体に対する緊急時措置

環境に対する注意事項

封じ込めの方法及び機材・材料

浄化の方法及び機材・材料

二次災害の防止策

備考

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い_技術的対策

取り扱い_安全取扱注意事項 粉じん/煙/ガス/ミスト/
蒸気/スプレーを吸入しない
こと。

取り扱い_接触回避

熱、高温のもの、火花、裸火
及び他の着火源から遠ざける
こと。禁煙。

取り扱い_衛生対策

保管_安全な保管条件

容器を密閉しておくこと。
換気の良い場所で保管するこ
と。涼しいところに置くこ
と。

保管_安全な容器包装材料

備考

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

スチレンモノマー (20.0000000 %) (CAS RN : 100-42-5) ; 日本産業衛生学会 : 許容濃度(ppm)10、許容濃度(mg/m3)42.6
酸化チタン(ナノ粒子以外) (2.5000000 %) (CAS RN : 13463-67-7) ; 日本産業衛生学会 : 許容濃度(ppm)、許容濃度
(mg/m3)0.3 ; 日本産業衛生学会 : 許容濃度(ppm)、許容濃度(mg/m3)2 (総粉塵) , 1.5 (吸入性粉塵)
無水マレイン酸 (0.0015000 %) (CAS RN : 108-31-6) ; 日本産業衛生学会 : 許容濃度(ppm)0.1, 0.2 (最大許容濃度)、許容濃度
(mg/m3)0.4, 0.8 (最大許容濃度) ; 安衛法濃度基準値設定物質【無水マレイン酸】八時間濃度基準値0.08mg/m3、短時間濃度基準
値

管理濃度

設備対策

呼吸用保護具

保護手袋/保護衣/保護眼鏡
/保護面を着用すること。

手の保護具

保護手袋/保護衣/保護眼鏡
/保護面を着用すること。

目、顔面の保護具

保護手袋/保護衣/保護眼鏡
/保護面を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

保護手袋/保護衣/保護眼鏡
/保護面を着用すること。

特別な注意事項

備考

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

固体

色

臭い

融点・凝固点

沸点又は初留点及び沸点範囲

可燃性

爆発下限界及び爆発上限界/可燃

限界

引火点

自然発火点

分解温度

pH

動粘性率

溶解度

n-オクタノール/水分配係数 (log
値)

蒸気圧

密度及び/又は相対密度

相対ガス密度

粒子特性

その他のデータ

備考

10. 安定性及び反応性

反応性

化学的安定性

危険有害反応可能性

避けるべき条件

混触危険物質

危険有害な分解生成物

備考

11. 有害性情報

急性毒性（経口）

区分4:CAS番号:108-31-6(毒性値=400mg/kg 含有率=0.0015% 出典:NITE)
区分に該当しない:CAS番号:100-42-5(毒性値=2650mg/kg 含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:13463-67-7(毒性値=5000mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:)

$ATE_{mix} = 100 / ((20\% / 2650\text{mg/kg}) + (2.5\% / 5000\text{mg/kg}) + (0.0015\% / 400\text{mg/kg}))$ 計算結果が12420.9410035mg/kgのため、区分に該当しないに該当。

急性毒性（経皮）

区分に該当しない:CAS番号:13463-67-7(変換値=2500mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(毒性値=2620mg/kg 含有率=0.0015% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:)
分類できない:CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE)

$ATE_{mix} = (100 - 20) / ((2.5\% / 2500\text{mg/kg}) + (0.0015\% / 2620\text{mg/kg}))$ 計算結果が79954.2246805mg/kgのため、区分に該当しないに該当。

毒性が未知の成分を20%含有。

急性毒性（吸入：気体）

毒性未知成分が0.1%以上の区分に該当しない:CAS番号:100-42-5(変換値=25000ppm 含有率=20% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE), CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:)

GHS定義による気体ではない。

急性毒性（吸入：蒸気）

※本ツールでは、ppmとmg/lで計算を行いますが、判定結果はppmを採用します。

急性毒性(吸入):蒸気:ppmでの計算

区分4:CAS番号:100-42-5(毒性値=2700ppm 含有率=20% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE), CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:)

$ATE_{mix} = 100 / ((20\% / 2700\text{ppm}))$ 計算結果が13500ppmのため、区分4に該当。

急性毒性(吸入):蒸気:mg/lでの計算

区分4:CAS番号:100-42-5(毒性値=12mg/l 含有率=20% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE), CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:)

$ATE_{mix} = 100 / ((20\% / 12\text{mg/l}))$ 計算結果が60mg/lのため、区分に該当しないに該当。

危険有害性情報:H332 吸入すると有害

急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）

区分に該当しない:CAS番号:13463-67-7(変換値=6.25mg/l 含有率=2.5% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:)
分類できない:CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE)

$ATE_{mix} = (100 - 20.0015) / ((2.5\% / 6.25\text{mg/l}))$ 計算結果が199.99625mg/lのため、区分に該当しないに該当。

毒性が未知の成分を20.0015%含有。

毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。

皮膚腐食性／刺激性	<p>区分2: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE) 区分に該当しない: CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE) 区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:) 区分1: CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE)</p> <p>加成方式が適用できる成分からの判定: (区分1+1A+1B+1C)×10+区分2の成分合計が20.0150%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。</p> <p>毒性が未知の成分を77.4985%含有。</p> <p>危険有害性情報:H315 皮膚刺激</p>
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	<p>区分2A: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE) 区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:) 分類できない: CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE) 区分1: CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE)</p> <p>加成方式が適用できる成分からの判定: 10×(眼区分1+皮膚区分1)+眼区分2A+眼区分2B+眼区分2の成分合計が20.0150%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。</p> <p>毒性が未知の成分を79.9985%含有。</p> <p>危険有害性情報:H319 強い眼刺激</p>
呼吸器感受性	<p>区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:) 分類できない: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE) 区分1: CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を99.9985%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
皮膚感受性	<p>区分に該当しない: CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE) 区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:) 分類できない: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE) 区分1: CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を97.4985%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
生殖細胞変異原性	<p>区分2: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE) 区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:) 分類できない: CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE)</p> <p>CAS番号:100-42-5が20%≧1%のため、区分2に該当。</p> <p>毒性が未知の成分を80.0000%含有。</p> <p>危険有害性情報:H341 遺伝性疾患のおそれの疑い</p>
発がん性	<p>区分1B: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE) 区分2: CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE) 区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:) 分類できない: CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE)</p> <p>CAS番号:100-42-5が20%≧0.1%のため、区分1Bに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を77.5000%含有。</p> <p>危険有害性情報:H350 発がんのおそれ</p>

<p>生殖毒性</p>	<p>区分1B: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE) 区分に該当しない: CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE) 区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:) 分類できない: CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE)</p> <p>CAS番号:100-42-5が20%≧0.3%のため、区分1Bに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を79.9985%含有。</p> <p>危険有害性情報:H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ</p>
<p>生殖毒性・授乳影響</p>	<p>区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:) データなし: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE)</p> <p>データ不足のため分類できない。</p> <p>毒性が未知の成分を100.0000%含有。</p>
<p>特定標的臓器毒性(単回ばく露)</p>	<p>区分3: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:100-42-5(含有率=20% 臓器=麻酔作用 出典:NITE) 区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:) 分類できない: CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE) 区分1: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 臓器=消化管 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 臓器=肝臓 出典:NITE)</p> <p>区分3(気道刺激性)の成分合計が20%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(気道刺激性)に該当する。 CAS番号:100-42-5が20%≧10%のため、区分1(中枢神経系)に該当。 区分3(麻酔作用)の成分合計が20%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(麻酔作用)に該当する。</p> <p>毒性が未知の成分を79.9985%含有。</p> <p>危険有害性情報:H370 中枢神経系の障害 危険有害性情報:H335 呼吸器への刺激のおそれ 危険有害性情報:H336 眠気又はめまいのおそれ</p>
<p>特定標的臓器毒性(反復ばく露)</p>	<p>区分2: CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 臓器=腎臓 出典:NITE) 区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:) 区分1: CAS番号:100-42-5(含有率=20% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:100-42-5(含有率=20% 臓器=末梢神経系 出典:NITE), CAS番号:100-42-5(含有率=20% 臓器=視覚器 出典:NITE), CAS番号:100-42-5(含有率=20% 臓器=聴覚器 出典:NITE), CAS番号:100-42-5(含有率=20% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:100-42-5(含有率=20% 臓器=肝臓 出典:NITE), CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 臓器=血液系 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 臓器=呼吸器 出典:NITE)</p> <p>CAS番号:100-42-5が20%≧10%のため、区分1(中枢神経系)に該当。 CAS番号:100-42-5が20%≧10%のため、区分1(末梢神経系)に該当。 CAS番号:100-42-5が20%≧10%のため、区分1(視覚器)に該当。 CAS番号:100-42-5が20%≧10%のため、区分1(聴覚器)に該当。 CAS番号:108-31-6, CAS番号:13463-67-7, CAS番号:100-42-5が22.5015%≧10%のため、区分1(呼吸器)に該当。 CAS番号:100-42-5が20%≧10%のため、区分1(肝臓)に該当。</p> <p>区分1: 中枢神経系, 区分1: 末梢神経系を区分1: 神経系に統合。</p> <p>毒性が未知の成分を77.4985%含有。</p> <p>危険有害性情報:H372 長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器, 神経系, 視覚器, 聴覚器, 肝臓の障害</p>

誤えん有害性

動粘性率:不明
区分に該当しない(分類対象外):CAS番号:なし(含有率=77.4985% 出典:)
分類できない:CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 出典:NITE)
区分1:CAS番号:100-42-5(含有率=20% 出典:NITE)

動粘性率が不明のため、分類できないに該当。

毒性が未知の成分を80.0000%含有。

備考

1 2. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)

区分2:CAS番号:100-42-5(含有率=20% 毒性値(魚類)=10mg/l 毒性値(甲殻類)=4.7mg/l 毒性値(藻類)=5.99mg/l 出典:NITE)
区分3:CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 毒性値(魚類)=75mg/l 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 出典:NITE)
区分に該当しない:CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 出典:NITE)
区分に該当しない(分類対象外):CAS番号:なし(含有率=77.4985% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 出典:)

方式2:

加算式

$20.0015\% / ((20\% / 4.7\text{mg/l}) + (0.0015\% / 75\text{mg/l}))$

計算結果=計算値:4.70033041mg/l、分類区分:区分2

加算法

(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が200.0150%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。

方式3:

加算法

(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が200.0015%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。

方式1=分類できない、方式2=区分3、方式3=区分3より区分3に該当。

毒性が未知の成分を77.4985%含有。

危険有害性情報:H402 水生生物に有害

水生環境有害性 長期(慢性)

区分3:CAS番号:100-42-5(含有率=20% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=1.01mg/l 毒性値(藻類)=0.985mg/l 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:108-31-6(含有率=0.0015% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=150mg/l 急速分解性=無 出典:NITE)
区分4:CAS番号:13463-67-7(含有率=2.5% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 急速分解性=不明 出典:NITE)
区分に該当しない(分類対象外):CAS番号:なし(含有率=77.4985% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 急速分解性=不明 出典:)

方式2:

加算式

$20.0015\% / ((20\% / 0.985\text{mg/l}))$

計算結果=計算値:0.98507388mg/l、分類区分:区分3

加算法

(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が20.0015%であり、濃度限界(25%)未満のため、区分に該当しないに該当。

方式3:

加算法

(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が20.0015%であり、濃度限界(25%)未満のため、区分に該当しないに該当。

方式1=分類できない、方式2=区分に該当しない、方式3=区分に該当しないより区分に該当しないに該当。

毒性が未知の成分を77.4985%含有。

毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。

生態毒性

残留性

分解性

生体蓄積性

土壌中の移動性

オゾン層への有害性	<p>分類できない: CAS番号: 100-42-5 (含有率=20% 出典: NITE), CAS番号: 13463-67-7 (含有率=2.5% 出典: NITE), CAS番号: 108-31-6 (含有率=0.0015% 出典: NITE), CAS番号: なし (含有率=77.4985% 出典:)</p> <p>データ不足のため分類できない。</p>
備考	

13. 廃棄上の注意	
環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物 (化学品)	
汚染容器及び包装	
備考	

14. 輸送上の注意	
国際規制	<p>国連番号</p> <p>品名 (国連輸送名)</p> <p>国連分類 (危険有害性クラス)</p> <p>国連分類 (危険有害性クラス: 副次危険)</p> <p>容器等級</p> <p>海洋汚染物質 (該当・非該当)</p> <p>MARPOL73/78 附属書 II 及び IBCコードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)</p>
国内規制がある場合の規制情報	<p>海上規制情報</p> <p>航空規制情報</p> <p>陸上規制情報</p>
緊急時応急措置指針番号*	
* 北米緊急時応急措置指針に基づく。米国運輸省が中心となって発行した「Emergency Response Guidebook (ERG)」 (一般社団法人日本化学工業協会によって和訳されている (発行元: 日本規格協会) に掲載されている。	
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	
その他の注意	
備考	

15. 適用法令	
労働安全衛生法	<p>酸化チタン (ナノ粒子以外) (2.5000000%) (CAS RN: 13463-67-7); ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (令別表第9の191) 【酸化チタン (I V)】; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の623) 【酸化チタン (I V)】</p> <p>スチレンモノマー (20.0000000%) (CAS RN: 100-42-5); ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (令別表第9の323) 【スチレン】; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の1128) 【スチレン】; 特化則 (第二類物質) 【スチレン】; 不浸透性保護具使用義務物質 【スチレン】、区分 【特化則等】</p> <p>無水マレイン酸 (0.0015000%) (CAS RN: 108-31-6); ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (令別表第9の554) 【無水マレイン酸】; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の1978) 【無水マレイン酸】; 不浸透性保護具使用義務物質 【無水マレイン酸】、区分 【皮膚刺激性有害物質】</p>
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	<p>スチレンモノマー (20.0000000%) (CAS RN: 100-42-5); 第一種 政令番号 (1-275) 管理番号 (240) 【スチレン】</p> <p>無水マレイン酸 (0.0015000%) (CAS RN: 108-31-6); 第二種 政令番号 (2-119) 管理番号 (414) 【無水マレイン酸】</p>
毒物及び劇物取締法	<p>無水マレイン酸 (0.0015000%) (CAS RN: 108-31-6); 政令・劇物 (政令第2条第1項第98号の3) 【無水マレイン酸及びこれを含有する製剤。ただし、無水マレイン酸1.2%以下を含有するものを除く。】</p>

その他の国内法令

スチレンモノマー (20.0000000 %) (CAS RN : 100-42-5) ; 大防法・揮発性有機化合物 (VOC) (法第2条第4項) 【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物 (浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。)】 ; 大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質 (中環審第9次答申(別表1)の111) 【スチレン】 ; 水濁法・指定物質 (政令第3条の3第27号) 【スチレン】 ; 消防法・危険物 類別 性質 【第4類 引火性液体】、品名 【第二石油類】
無水マレイン酸 (0.0015000 %) (CAS RN : 108-31-6) ; 大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質 (中環審第9次答申(別表1)の226) 【無水マレイン酸】

外国法令等

備考

16. その他の情報

安全上重要であるがこれまでの項

目名に直接関連しない情報

参考文献

備考

[免責]

このSDSはJIS Z 7253:2019に準拠して作成しております。改訂日における最新の情報に基づいていますが、すべての情報を網羅しているものではありません。まだ知られていない危険有害性を有する可能性がありますので、取り扱いの際はできるだけ安全確保に努め、ばく露を避けるよう十分ご注意ください。